

令和 2 年 1 月 20 日

障害福祉関係事業所等の皆さま

中丹高次脳機能障害者と家族の会「さくら」事務局長

新春交流会「サロンさくら」研修会のご案内

中丹高次脳機能障害者と家族の会「さくら」では、新春交流会「サロンさくら」において、下記の研修会を開催します。

今回、大阪から綾部市保健福祉センターまで来ていただき、貴重な講演をしていただく事になりました。京都府北部の障害者福祉に関係されている皆さまや障害者団体・支援者等の皆さまに、研修会参加のご案内をさせていただきます。

参加ご希望の方は、下記申込書を FAX により、2 月 12 日（水）までに事務局まで申し込んで下さい。

記

1. 日 時 令和 2 年 3 月 1 日（日）午前 10：00～11：30（受付 9：45）
2. 会 場 綾部市保健福祉センター 2 階 会議室
綾部市青野町東馬場下 15-6 電話 0773-42-0111
3. 研修会 （2 階 会議室）
 - ①対象者：家族 （及び今回ご案内の皆さま）
 - ②講 師：藤井 奈緒さん office ニコ （別紙チラシ参照）
～障害者家族当事者による「親なきあと」「親あるあいだ」の相談室代表
 - ③演 題：親なきあと（障害のあるわが子のために、親心の記録の書き方）

新春交流会「サロンさくら」研修会 参加申込書

さくらの会 事務局長 上原 栄 宛て

問合せ 携帯 090-8192-3653

申し込み FAX 0773-22-8002

参加者名（貴所属 2 名までとさせていただきます。）

ふりがな		
お名前（年齢）	（ 歳）	（ 歳）
ご所属名	☐ ご家族（親・子・配偶者・その他） ☐ 支援者（所属： ）	☐ ご家族（親・子・配偶者・その他） ☐ 支援者（所属： ）
ご連絡先（TEL）		
ご住所（市町名）		

※申込みは 2 月 12 日（水）までに、上記 FAX 番号に送付下さい。先着 20 名まで、定員になり次第締め切らせて頂きます。定員を超えた場合は、事務局からご連絡先にお知らせします。参加費は、無料です。

“障がいのある子”と、その“きょうだい”が
笑顔で暮らしていけるよう

知って欲しい『親なきあと』のこと

親なきあと… 障がいのある子と共に暮らし、衣食住の面倒をみるのは、誰ですか？その子に合った入所施設を探すのは？

手続きは？利用料の支払いなどの、金銭管理は、一体誰が…？

誰に、どのような形でその子の未来を託すのか。この事は、障がい者とその家族にとって、避けては通れない問題です。

中でも、親なきあとへの“法的な備え”は重要で、どのような手段があり、また、なぜそれが必要なのかを、1人でも多くのご家族様にお伝えする為に、当事者の目線に立った内容での講演、個別相談、並びに『親心の記録®』の配布活動を行っております。



『親心の記録』活用&書き方セミナー



2018年12月 NHKに取材を受け
ニュース番組の中の特集で
活動の様子が紹介されました。

親心の記録®公認アンバサダー

藤井 奈緒

障がい者の家族による
『親なきあと』『親あるあいだ』の相談室



所持資格

上級終活カウンセラー®
相続診断士®
家族信託コーディネーター®
後見人相談士®
メンタルヘルスマネジメントⅡ種
その他、福祉関連公的資格 多数

大阪府八尾市在住。重度の知的障がい児である長女(15才)と、健常児の次女(9才)の母。

『親なきあと』次女一人に、長女の世話を引き受けさせることになるかもしれない状況に危機感を抱き、法的な備えについての勉強を始める。その後、自分と同じように『親なきあと』を心配している障がい者家族が大勢いる事を知り、講演活動を通じて、備えることの重要性和その手段についての情報提供を行っている。また、“親なきあと”に備える為の最適なツールとして、『親心の記録®』の普及と利用促進に取り組んでいる。



『親心の記録』～支援者の方々へ～

(一社)日本相続知財センターグループ様より
無償にて配布頂いております

障がい者団体様や福祉事業者様向けのセミナー等、お気軽にご相談下さい



Officeニコ 『親なきあと』『親あるあいだ』の相談室

〒581-0075 大阪府八尾市渋川町1-1-7

Phone:090-9873-0025 Fax:072-991-8124

<https://www.facebook.com/nicooffice/>

